

幼稚園児の「小学校体験入学」1年生の先輩と一緒に！



二月二十一日（木）幼稚園児の小学校体験入学が行われた。この四月に入学する新入生を招き入れて、小「ブロボレム」を解消するのが大きなねらいである。それと同時に、現在の一年生は小学校においては「一番後輩」であるが、その日はやはり、先輩として幼稚園児に色々な事を教えてあげる自己有用感を感じる日でもある。

風登原

第43号

校長:上間忠彦

学校教育目標)

- 自ら考え進んで学習する子
- 思いやりの心で行動する子
- 進んではたらき最後までやりぬく子
- 進んで体を鍛える子



特高「お別れ遠足」

国頭地区の特別支援学級合同の「お別れ遠足」が、二月二二日の金曜日に行われた。少々悪天候の為、名護市の21世紀体育館にての遠足・レク大会」となった。本校の子も達もとても楽しそうに参加した。交流の和を大切にして、こ



れからも、友情を育んでもらいたい。テンションの上だった子ども達の様子を紹介しよう。



「臥薪嘗胆（ガツ_ツウカ）」：目的を成し遂げる為、苦心し努力を重ねること。

「本部町人間力向上委員会」による「人間力」表彰式



■「人間性」部門
 ■「自立」部門
 ■「学び」部門

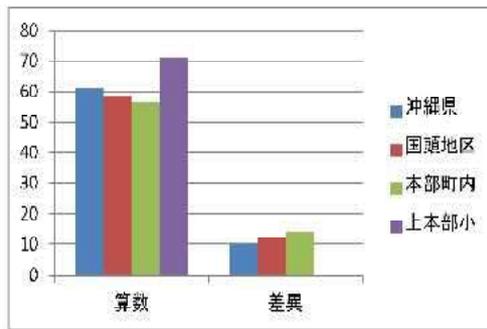
去った、二月七日木曜日に町役場一階大会議室にて、人間力向上の表彰式が行われた。



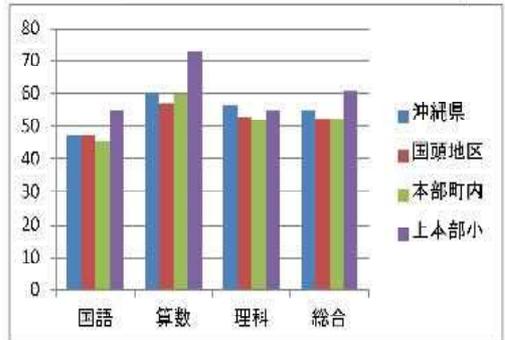
「沖縄県到達度テスト」で5年生・6年生、大健闘！

5年生は、国・算・理の3教科を、6年生は、算数の到達度テストを実施しました。両学年は、国頭地区や沖縄県の平均点を遥かに上回る成果を出してくれました。3・4年も続こう！

6年生	算数	差異
沖縄県	61.2	9.8
国頭地区	58.8	12.2
本部町内	56.6	14.4
上本部小	71.0	-



5年生	国語	算数	理科	総合
沖縄県	47.3	60.2	56.2	54.6
国頭地区	47.2	56.8	52.7	52.2
本部町内	45.4	59.7	51.7	52.3
上本部小	54.7	72.7	54.8	60.7



ReseMom

Q: 今(2018年)と比べて10年後(2028年)、AIによって私たちの暮らしは変化すると思いますか? n=1,442

参考: 未婚クロス

Q: 幸福度は変化すると思いますか?

項目	既婚	未婚
生活の質	49.5%	49.2%
仕事の質	49.2%	49.5%
幸福度	61.5%	61.3%

生活の質: 7.4% (向上), 43.1% (変わらない), 49.5% (低下)
 仕事の質: 11% (向上), 39.8% (変わらない), 49.2% (低下)
 幸福度: 19.7% (向上), 20.1% (変わらない), 61.5% (低下)

「AI」とは、「人工知能」のことです。

「AI（人工知能）」に関する面白いデータがありましたので、紹介します。

「人間力」をどう捉えるか？!

I. 学習指導要領改訂/これまでの変遷

- 1989 (平成元) 年度 「新しい学力観」 「観点別評価」
- 1998 (平成10) 年度 「生きる力」
- 2005 (平成17) 年度 「基礎学力の徹底改革」 → 「学校の3要素」 「人間的力」 「学力」 「生きる力」
- 2017 (平成29) 年度 「学びの指図」 移行期 → 「学びの場かつ力」 「人間性」 等
- 2020 (平成32) 年度 「新学習指導要領」の完全実施

II. 現行学習指導要領は、『生きる力』という概念の“共有”と“実現”をめざす!

「生きる力」は、「豊かな学力」と「豊かな人間性」と「健康・体力」のバランスであると表現している。

III. 本部町「人間力」向上推進委員会がめざす「人間力」とは

【新しい時代に必要とされる資質・能力の3つの柱】

- 「知識・技能」
- 「思考力・判断力・表現力」
- 「学びに向かう力・人間性」

【「学び」】

- 基礎的・基本的な知識・技能
- 思考力・判断力・表現力
- 主体的な学び
- 協力的な学び
- 深い学び

【「思考力・判断力・表現力」】

- 基礎的・基本的な思考力
- 深い思考力
- 創造力
- 問題解決力
- 批判的思考力

【「学びに向かう力・人間性」】

- 主体的な学び
- 協力的な学び
- 深い学び
- 学習意欲
- 学習態度
- 学習習慣
- 学習態度
- 学習習慣

本部町「人間力」向上推進委員会は、社会を担い、豊に生きていくために必要な「人間性」「学び」「自立心」を合わせた総合的な「資質・能力」を「人間力」と定義する。

「臥薪嘗胆（がしんじやうたん）」：目的を成し遂げる為、苦心し努力を重ねること。